

事業所名

じょうなんの森

支援プログラム

作成日

令和

8年

3月

30日

法人（事業所）理念		<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に信頼される会社 ・かかわる皆様が光り輝ける会社 ・思いやりの心がある会社 					
支援方針		1. 社会的自立を促進できるよう支援を行います 2. 人生の選択肢が広がるように支援を行います 3. 個性性とエンパワメント（ご利用者様の本来持つ能力を信じ引き出す）を重視した支援を行います 個別支援計画による5領域に基づいた総合的な支援を行います。また、児童の権利擁護の観点から虐待防止及び身体拘束の適正化に取り組んでいきます。					
営業時間		10時00分	から	19時00分	まで	送迎実施の有無	あり（片道20分以内の範囲に限らせていただきます）
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	事業所に来て帰るまで時間を意識した行動ができるよう支援を行います。 手洗いや身だしなみ等の基本的な生活習慣の定着と衛生面での配慮も行い健康管理につながる支援を行います。					
	運動・感覚	物作りを通して手指機能の向上や道具の使い方の練習を目的とした経験の場を提供し、出来ることで自信となるよう支援を行います。 運動を取り入れた活動を通して身体能力の向上を図り、感覚統合を意識した遊びなどで姿勢保持や身体コントロールの発達を促す支援を行います。					
	認知・行動	数感覚、記憶力、ワーキングメモリ等を必要とする活動の中で適切な行動ができるよう支援を行います。 スケジュールの理解や見通しを立てた支援をし、ルールの理解や順番を守る行動や切り替えができるよう促し、集中力や持続力の向上を図る支援を行います。					
	言語 コミュニケーション	挨拶や適切な言葉使いができるよう支援しながら、感情の適切な表出ができるよう関わり、ソーシャルスキルトレーニングなどを通して コミュニケーション能力の向上を図る支援を行います。					
	人間関係 社会性	集団活動への参加を促し、お友達との関わり方や距離感の理解を支援していき、トラブルが生じた時に適切な対応ができるよう支援していきます。					
家族支援		連絡帳や送迎時の対話を通して日々の様子を共有し、困りごとの相談に対する改善策の提案を行っていきます。			移行支援		進級・進学・進路選択等の節目において、円滑に次の環境へ移行できるよう学校、相談支援事業所、関係機関等と情報共有を行っていきます。
地域支援・地域連携		学校・相談支援事業所・医療機関・行政機関などと情報共有を行い、地域社会の中で安心して生活し将来的な自立に向けた支援を行います。			職員の質の向上		定期的な研修を実施し、支援方法の共有や事例検討会を行い支援の質の向上に努めていきます。
主な行事等		初詣、季節の行事（クリスマス会、節分等）、長期休暇等の外出					